

問合せ 市民活動課（内線 135） Mail: katsudo@city.kasama.lg.jp

活動報告⑧

茨城大学
卒論発表会

◆卒論から学ぼう！考えよう！まちづくり（茨城大学・斎藤典生ゼミ） ～茨城大学卒業論文発表会2009～

第5回目を迎えた笠間市での卒論発表会。今年は、食・農・技の3つのテーマに分かれ、単に卒論の内容を説明するだけでなく、笠間市への提言も行いました。大学の集大成となる卒論を市民の方々にお披露目できることは、私たち学生にとっては貴重な体験です。

それぞれのブースでは活発な意見交換が行われ、市民の方々のまちづくりに対する関心の高さを感じました。中でも、「食」に対する関心は高く、いなり寿司によるまちおこしについては、“油揚げは原料の大豆から地場産にこだわってもよいのでは…”といったアイデアも出されました。また、私たちの知らない情報を提供してくれる方もあり、聞き手と発表者が共に学べる卒論発表会とな

りました。

今年も、皆さんがまちづくりに対するヒントを得るきっかけとなるような卒論発表会ができればと考えています。



笠間稲荷神社で行われた卒論発表会

「出会い」



様々な出会いを生むクールシユヴェール
国際音楽アカデミー開催会場にて

新年度がスタートし、新入社員・職員を迎え、また入学、転勤等を通じて、新たな出会いがあったことと思います。

人との出会いは、自分にとって新たな交流であり楽しいことです。さらに新鮮さや刺激を感じ、知識、見聞を広め、新しい発見を見出してくれます。

皆さんも、出会いによって、自分と比較したり、教えを受けたり、人生観が変わったという経験があると思います。

私も、20代に仕事の関係で出会った方によって大きく人生観が変わり、多くの事を教えられ

こんにちは市長室です



ました。今でも心に残るのは、一枚のハガキに種田山頭火の俳句『分け入っても分け入っても青い山』を送っていただき、励ましてくれたことです。

私にとっては、その方との運命的な出会いがなければ、今の自分はなかったと思います。今も人生の師と仰いでおります。

「一期一会」という言葉があります。私たちは、生涯も中でどれくらいの方と出会うのか。その中で、真に自分の本音を話せる人は何人いるのか。出会いによって教えられることは、数多くあります。市長として、市民の皆さんや各分野の方々とお会いすることは、大きな財産です。出会いを大切にしながら活動してまいります。

笠間市長
山口伸樹